

プレスリリース

2016年 12月 12日

国立大学法人山口大学

国立研究開発法人海洋研究開発機構

ジェムリサーチジャパン株式会社

創成科学研究科の今岡教授らの共同研究Gが、 リチウムを含む新鉱物を発見！「村上石」と命名！！

山口大学大学院創成科学研究科の今岡照喜教授、永嶋真理子准教授、加納隆名誉教授、海洋研究開発機構の木村純一上席技術研究員、常青(Qing Chang) 技術主任、ジェムリサーチジャパン株式会社の福田千紘課長らの共同研究グループは、リチウムを含む新鉱物を愛媛県上島町岩城島で発見しました。発見された鉱物は著名な鉱物学者・岩石学者でもある村上允英（山口大学名誉教授）にちなみ「村上石」と命名されました。

これは国際鉱物学連合 (International Mineralogical Association)の新鉱物・命名・分類委員会(Commission on New Minerals、Nomenclature and Classification)により新種として2016年10月7日に承認され、11月29日にイギリスの学術雑誌「Mineralogical Magazine」のNew Mineralsリストに掲載されました。

「村上石」は $\text{LiCa}_2\text{Si}_3\text{O}_8(\text{OH})$ という化学式で表されるリチウムを多量に含む珍しい鉱物です。そして本鉱物が属するペクトライトグループには、このような組成を持つ鉱物が存在するに違いないと世界中の鉱物学者が予測しておりましたが、長らく空位のままでした。今回の「村上石」の発見は、このミッシングピースを埋める成果であり、大変貴重な発見といえます。

詳細は[山口大学のサイト](#)をご覧ください。

国立研究開発法人海洋研究開発機構

広報部 報道課長 野口 剛